



# 修道院紹介

## 聖ドミニコ宣教師修道女会

### 松山修道院

## 戦前戦後通じ宗教教育に奉仕



松山修道院 (左) の前で笑顔の姉妹たち

終戦間近1945年7月26日の松山大空襲で修道院・学校も灰塵に帰し、シスターたちはバラック生活を始めた。

戦後の学制改革に伴い1948年に「松山女子商業高等学校」認可、校舎を次々と新築し、北校舎・修道院落成後、シスターたちはバラックから移り住みました。

1956年、高校は近くの藤原町に土地を購入し鉄筋三階建校舎を新築。1965年、修道院と聖堂の落成に伴ってシスターたちは永代町から新修道院へ移転、近くの室町には「ロザリオ幼稚園」も開園しました。

1961年建築の高校白ゆりの館では、1970年聖ドミニコ生誕800年、1985年には愛媛宣教100周年といった歴史的な記念式典も行なわれてきました。

国際修道会である本会各地から国際色豊かに姉妹を迎えきたシスターたちは、朝の祈りの「賛美」で毎日を始め、平日幾人もの信者さんとともにドミニコ会の神父様からミサで「祝福」を受け、「説教の家」である修道院での共同生活と祈りの奉仕、使徒職の場である学校や幼稚園での宣教に派遣されます。

さらに、松山・道後教会と教区の宣教活動や青少年・子どもの信仰教育への奉仕、聖体奉仕者、病人等の訪問、困窮者の精神的・物質的援助への奉仕などにも努めています。

昨年創立90周年を祝った高校は、ドミニコ会創立800周年の今年4月から、男女共学の「聖方タリナ学園高等学校」として新しい歴史を歩み始めました。

神さまと先輩方がいのちの恩を吹き込んでくれたこの松山修道院で、シスターたちは深い祈りと喜びをもって福音と奉獻生活を次の世代に伝えたいと希望を新たにしています。

1925年、ドミニコ会ロザリオ管区の神父様方が旧松山教会跡に美善女学校を開校、3階建の美しい木造校舎を分かち合って始まった学校と松山修道院は、本会各地の修道院と会員の母体となってきました。

日本の本部のほか、1934年本会独立後は修練院が松山に移されるなど、しばしば修練院・修学院といった養成の家にもなりました。



建築後50年余、見守り続ける藤原校舎とマリア像

### 資料提供へのお願い

番町教会は2022年、創立100周年を迎えます。そのための資料収集を計画しています。特に、創立当初から戦前の写真や教会報等をお持ちの方の協力をお願い致します。

番町教会広報部 ☎ 087-823-0430  
FAX 087-823-0431

Sr. 浅山 ミヤコ

**銀祝** オプレート宣教会  
Br. 八木信彦

**おめでとう! 金祝** 聖ドミニコ宣教師修道女会  
Sr. 野本玲子

**修道誓願宣立** 聖母被昇天修道会  
Sr. 長 美喜

**金祝**



終生誓願 1991年8月4日

私を含め多くの人が「愛するのよ」大切にしている人

「神さまが私たちに一番望むことは『愛する』ということ。これは日頃プラザがおっしゃっていることでもありますが、プラザの言葉やふるまいからも「愛する」ということを一

プラザ八木、ち青年や子ども達の中に溶け込み、同じ目線に立って、めどうごさいまともに喜びや悩みを分かち合っています。いつもその存在に感謝です。

プラザ八木は、人柄や、親しみやすさは、四国で唯一人、また、プラザのその飾らない士として信徒の皆、付き合えば付き合うほど、

私は主に青年会での活動で、お世話になっていますが、いつもプラザ八木の「兄弟」としての温かい眼差しに見守られています。一緒に冗談を言い合って、一緒に夜更けまで語り合っていて、一緒に祈って、私たちが青年と共にいて、支えてくれています。このことも本当に感謝です。

「神さまが私たちに一番望むことは『愛する』ということ。これは日頃プラザがおっしゃっていることでもありますが、プラザの言葉やふるまいからも「愛する」ということを一

これからもどうぞよろしくお願ひします。

最後に二度、プラザ八木はんとおめでとう。

徳島教会 嘉凜太郎



初誓願 1966年3月7日

洗いました。高校卒業後、就職し2年後の1963年ルン修道院を始めとし、岡崎、園部、北条の修道院を経て、ここ新居浜修道院に入会し、1966年3月7日に初誓願を宣立しました。

その後も終始変わらぬ堅実さと誠実さをもって主の面前を歩んでいます。

信徒の家庭の訪問や病者訪問での聖体奉仕における教会活動にも積極的かつ意欲的な関わりを大切にしていきます。聖ドミニコの「観想し、その実を告げ知らせよ」とのモットーを生きていく姿は私たちの模範です。

私たちの心からの祈りを込めてお祝い申し上げます。

新居浜修道院姉妹一同



初誓願 1966年3月25日

丸亀聖母幼稚園赴任時は丸亀教会でスペイン外国宣教会の神父様方と幼稚園や教会で福音宣教に協力できたことは大変うれしいことでした。

また、タイの日本人会の皆さんと交わられたことも良い刺激となり良い経験になりました。

修道院姉妹一同

誓願の金祝に当たり、いつも家族として互いに支え合い、お世話なっている信徒の皆様とともに心からお祝いいたします。

シスターは大1963年に聖母被昇天阪の北浜教会で前田村神父様から1953年家族全員で受洗されました。初誓願を宣立されました。

その後、箕面の聖母昇天学

現在は、高松のマリア幼稚園の保護者の方や桜町教会のレクチャードヴィーナなどでの、言葉の分かち合いや幼稚園の子どものための聖書のお話し等を通して神さまの慈しみを伝えたいと頑張っております。

## 言葉

## 皆様よろしく



桜町教会担当司祭 松浦信行

この4月、大阪教区の東大阪(布施、枚岡)と八尾にある3つの教会担当から桜町教会に着任いたしました。松浦信行です。

1954年生まれ、当年61才です。大阪の宝塚の御受難会(黙想指導が主な仕事です)に子供の頃から憧れ、小学校4年生から関わり続けてきました。会の方針で一般の学生の体験を学校の金庫を9年勤め、大阪の共同宣教師の当初のメンバーで、阪神淡路の震災の現地救援本部長に、一貫性のない何でも屋です。

大阪らしい笑いが好きな性格ですので、よろしくお願ひいたします。

今後取り組んでいきたいことの一つとして、各幼稚園間の交流があります。それぞれの幼稚園が蓄えている「経験」を聖母学園全体のものとして共有していきたいと考えています。

二つとして、聖母学園と「キリ」



学校法人聖母学園理事長 桜町聖母幼稚園園長 鈴木聡

歴史ある聖母学園の理事長に選任されたことをとても光栄に思うとともに、聖母学園各幼稚園の先生方の期待に応えていけるのかとも不安に感じています。

この間、「神様は私に何を望んでいるのか」「神様の望みに応えるために私は何をすべきなのか」を聖堂

何ができるかを考えたい。二つは、聖母学園の幼稚園で仕事ができ良かったと教職員の方々が思えるようにしたい。そのために、何ができるかを考えたい。園では行えない研修会を行っていきたく考えています。

最後に、私のような未熟者に目をかけてくださったことに感謝して、筆を置きたいと思ひます。

## 新刊書籍紹介



2015年に行われた家庭に関する一般調査連続講話と、関連するテーマの講話等を収録。

父、母、子など家族それぞれの役割と相互の関係、そして現代の家庭が直面している種々の困難について語り、家庭における親しく温かな交わりを社会にまで広げるよう穏やかに訴えかける。

ページ数:256 本体価格: 900円

# いつくしみの聖年 少年少女の集い

いつくしみの特別聖年・少年少女の聖年の一環として第28回「高松教区子ども&中高生の集い」が、4月23日、24日に丸亀教会で開催され、「来てごらん！わたしと呼ばれているの？」という召命を中心としたテーマで、国際色豊かな約90名の集まりになりました。

## 団扇に決心書いた

この集いは邦人司祭の松浦信行神父様、スペイン外国宣教会のカンバラ神父様、オブレートのBr・八木、パウロ会のBr・阿部、聖下ミニコ宣修道女会、聖母被昇天会が準備してくださり、修道会等の創立の主旨



丸亀城公園でゲームを楽しむ参加者

## 多くの出会いに感謝

「来てごらん！わたしもこの集いに参加して、神様に呼ばれている気がしました。」

# 『典礼奉仕』のために (24)

## 典礼ひとくち解説 その1

### 「ミサは対話」

高松教区典礼委員長 谷口広海

第2バチカン公会議後の教会の典礼における変化は、典礼の聖化とそれによって生まれたもう一つの変化です。

日本語ではない言葉ですが、この「アーメン」は信仰の告白、心の同意を表わす深い意味を持っていて、ミサの中で10回以上も使われています。

その中でも一番大切にされるのは、「グレイトアーメン」です。奉献文の最後に唱えられますが、感謝の祈り(奉献文)の間に祈られ、行なわれたことにたいする心からの同意と信仰の告白の「アーメン」です。

ミサの対話的構造を理解することで信徒のミサへの意識的かつ行動的参加を育むこの「アーメン」一つ、一つをもっと大事にしたいですね。



各々の目標を記したうちわ

その他にもたくさんの方の出会いがあり、感謝の気持ちでいっぱいです。お世話してくださったみなさまありがとうございました。

6年 楠明子

## 神父さまと楽しい話

日曜学校の多くのメンバーが丸亀教会で行われたこの集いに集まりました。

この中で特に楽しかったことは「MYうちわ作り」でした。まず、うちわミュージアムに行き、職人さんの技を観察しました。職人さん



丸亀教会での感謝ミサ後の記念写真

## 国際色豊かに歌合戦

### 香川西讃ブロック花見会

去る4月3日、日曜日の午後恒例の西讃ブロック地区の花見会が坂出瀬戸大橋記念公園で行われ、坂出教会、丸亀教会、善導教会、観音教会、池田教会から、それぞれ小教区の御ミサを終えて三々五々集まり、楽しいひと時を過ごしました。



お弁当にお喋りの花が咲く

の青年も加わり、フィリピン人、ペルー人、日本人と国際色豊かなメンバーで、持ち寄りのお弁当を食べながら隣り同志の歓談や、教会ごとの歌合戦をしてそれぞれが自国の歌を披露してくれました。

頭上を走る瀬戸大橋線の列車の音に時々声もかき消されながらも、ホルヘ神父様の明るく軽妙な司会進行で余興も弾み、カンバラ神父様のにわかフラメンコ?も登場する程でした。

桜の木の下で、お酒を飲みながら桜を鑑賞する花見も季節感があって良いです。が、桜から少し離れた公園の広々とした場所、周囲を気にせず和気藹々と年に一度の花見会も有意義な親睦の場である事でしょう。今後、もっと多くの方々に呼びかけてほしいと思います。

散会の後、帰りの車中で雨が降り出したのは、ラッキーなタイミングだと、皆様のお恵みに感謝せずにはおられません。来年度の開催をまた楽しみにして帰途に就きました。

丸亀教会 太田 修

## 夫婦あるべき姿に気づく

MEのウィークエンドに参加



立浪ご夫妻

今、振り返ると25年前、夫婦の会話がほとんど無い状態になっていた。私は仕事しごとの毎日。妻は子育て一筋。私は子供との対話も少なく、子供も難しい時期でもあった。その結果、対話を取り戻すことが出来た。

その後、体験者の集まりが定期的にあり、分かち合いの中で夫婦の一致を高め合いながら、家庭の平和、主とともに歩む喜びをますます感じている。

## カトリック通信講座

1972年開設以来の信頼と実績。『聖書入門Ⅰ』のコラムには、Sr. 渡辺和子も登場。2015年春に『幸せな結婚』のテキストをリニューアルしました。<全7講座>

- T001 キリスト教とは キリスト教の概要
- T002 聖書入門Ⅰ 四福音書(イエスの生涯)
- T003 キリスト教入門 秘跡や信仰生活(洗礼準備にも)
- T004 神・発見の手引 人生、自然を通して神へ
- T005 聖書入門Ⅱ 使徒言行録・書簡・黙示録
- T006 幸せな結婚 結婚の意味や愛、幸福
- T007 生きること・死ぬること 命に関する問題

詳細はホームページをご覧ください。

<受講料> (教材費・税込)  
T001~T004 各4800円  
T005~T007 各5300円  
<お申込み>  
郵便振替用紙にご希望の講座名・講座番号(T001~T007)をご記入のうえ、下記にお振込みください。入金確認後教材をお送り致します。  
振替口座番号: 00170-2-84745  
加入者名: オリエンズ宗教研究所  
<お問い合わせ>  
オリエンズ宗教研究所 カトリック通信講座  
Tel: 03-3322-7601 / Fax: 03-3325-5322  
URL: http://www.oriens.or.jp

## 告知板

### テーマ「平和をつなぐ」

一教会は人間の命と尊厳を大切にする一

いのち、人権、平和などについて考えることは、イエスの生き方に学ぶ私たちにとってとても大切なことです。この度、平和活動に長く関わってこられた松浦司教様の講演会が、松山教会で開催されることになりました。



めったにない機会ですから、ぜひ多数の方が参加されるようお勧めします。

高松教区人権を考える委員会委員長  
イルダヤラージ神父

期 日: 2016年6月11日(土) 13:00~16:00  
会 場: カトリック松山教会  
講 演 会: 13:00~15:00  
松浦司教を囲んで: 15:15~16:30  
講 師: 松浦悟郎司教(名古屋教区教区長・ピース9呼びかけ人)  
主 催: 高松教区人権を考える委員会  
連絡先: イルダヤラージ神父  
(中島町教会 088-872-3658)

## 訃報

### パウロ安田久雄大司教



大阪教区前教区長、パウロ安田久雄大司教が、2016年4月23日カトリック仁豊野ウイラにて、老衰のため帰天され、4月25日に葬儀ミサと告別式が行われました。享年94歳。

### トマス・マヘル神父



4月16日(土)、オブレート司祭(カトリック聖母献身宣教会)のトマス・マヘル神父様が肺炎のため帰天。享年84歳。

「神さま、私にお与えください。自分に愛されたいものを受け入れる落ち着きを、変えられるものは変えていく勇気を、そしてふたつのものを見分ける賢さを」すべてを、すべてを感謝、トムの心遣です。

### マヘル神父の略歴

1931年5月29日、アメリカ合衆国イリノイ州で生まれる。1958年5月30日、司祭叙階。1958年9月17日、来日、東京で日本語勉強後、古賀、伊丹、鳴門、赤岡、安芸、高知中島町、中村教会司牧、主活動に、刑務所教誨師、薬物・アルコール中毒者ケアに長年関与した。

教区スケジュール

Table with 2 columns: Date and Event. Includes dates from May 10 to June 29 with various church events like '司祭評議会', '聖母の訪問', 'イエスのみ心 祭', etc.

聖マルチン病院緩和ケア病棟 (下)

レクリエーションに参加できる患者さんは、デイルームで理学療法士、作業療法士の指導によって作品作りを体験しています。

苦しむ患者さんに寄り添い傾聴も



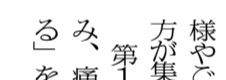
デイルーム

丹精込めて仕上げた作品は、デイルームに壁掛けされ、亡き患者さんの作品は、他の患者さんや遺族への癒しにもなっています。

聴に心がけています。療養生活では、患者さんの生活パターンを尊重し、栄養面、清潔面等の援助が患者さんの状態に合わせて

お寄せください!! 神からの慈しみの体験を

高松教区は信徒養成という方向性の中で、小教区・地区/ブロック・教区での信徒の集まりを、1年毎の3年周期で開催しています。



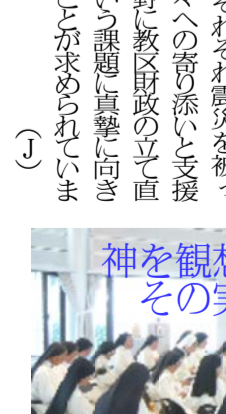
原発被災で苦しむ人々

一時、在宅で過ごすための外泊あるいは退院、入院も可能です。介護者が在宅で疲れたときには、ショートステイのような入院方法もあります。

道後教会 福島現状を聞く集い

東日本大震災から5年。道後教会では『震災を忘れない』ための企画として、現地の生の声を聞こうと福島島のボランティアグループ『白河みみずく』の5人を招いて3月13日、教会で講演会、追悼ミサ、ミニコンサートを開いた。

東北支援コンサート ~祈りの調べ~



坂出教会聖堂でコーラスに聴き入る参加者

未曾有の大震災から5年目を迎えました。坂出教会では、3月6日のミサ後に東北へ届けたい祈りの調べと題して、復興支援コンサートを開催しました。

東北に届け祈り歌声

坂出教会 悲しむ人々に心添えて。の様子を映像で振り返り、様々な思いが込められたキャンデルが、ホルヘ神父様と子供たちの手の中で、小さく、大きく揺れながら祭壇前へ。

聖ドミニコ宣教修道女会

神を観想し、その実りを人々に伝えよ

医療法人社団聖心会 阪本病院

わたしたちは、患者様の立場に立った全人医療を行い、地域の皆様へ愛され信頼される病院を目指します

暁の星学園

鳴門聖母幼稚園 高知聖母幼稚園 阿南聖母幼稚園 海の星幼稚園

聖ドミニコ宣教修道女会

世界有数の火山列島といわれる伊豆半島の地震活動も活発な日本。ささの東日本大震災からの記憶も生々しい中で、またもや熊本大地震を被ってしまった状況を、わたしたちはどのように捉えたいのでしょうか。それぞれ震災を被った方々への寄り添いと支援も視野に教区財政の立て直しという課題に真摯に向き合おうと求められています。

編集後記

活の過酷さを伝わってきた。続いて追悼ミサで被災者の永遠の安らぎを祈り、苦しむと悲しみ、無念さの中で今を生きる人々のために祈り、キャンデルサーピスでは85人がローソクを捧げた。